

未来を切り拓く笑顔で元気な“としまっ子”
=豊島区のすべての子どもの学習意欲とウェルビーイングが向上している

第98号
令和8年3月
発行

教育だより豊島



豊島区は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

豊島区教育委員会ホームページ

<https://www.city.toshima.lg.jp/347/kosodate/inkai/index.html>



令和8年度より

コミュニティ・スクール^{※1}を 区立小中学校全校に導入します!

子どもたちを取り巻く環境や学校が抱える課題は複雑・多様化しており、学校と地域との連携・協働がこれまで以上に求められています。

豊島区ではこれまで「地域とともにある学校づくり」を目指すコミュニティ・スクールを、令和3年度より順次導入してきましたが、令和8年度に全ての学校に導入します。

学校の教育目標やビジョンを学校と地域で共有し、子どもたちの健やかな成長を地域全体で支えるため、学校と地域が一体となって取り組んでいきます。

また、令和8年度より、学校と地域の連携・協働を更に推進するために地域コーディネーターを各学校に配置します。地域コーディネーターは、学校と地域の橋渡し役や新たな地域人材の発掘など、コミュニティ・スクールの機能をより一層充実させる重要な役割を担っていきます。



校長・副校長を含む教員と地域の方が学校運営について検討する様子

※1コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会^{※2}」を設置した学校を指し、学校と地域住民・保護者が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」に転換するための有効な仕組み。

※2「学校運営協議会」とは、教育委員会により任命された学校運営協議会委員が一定の権限をもって、学校の運営とそのために必要な支援について協議する合議制の機関のこと。

お問合せ 学校支援担当課地域連携グループ (☎03-4566-2777)